



### 10/30 ウィズマフの会 2団体へ実行章を伝達



ウィズマフの会のメンバーと2団体の代表

LOOPみなみあそにて「小さな親切」運動熊本県本部実行章伝達式が行われ、編み物ボランティア団体「ウィズマフの会」よりJA菊池女性部の「七城支部陽だまりマフの会」と「助け合いの会大津支部」の2団体へ、賞状の贈呈が行われました。この運動は「小さな親切」を行った人や団体が推薦され、本部より授与される実行章の表彰を推薦者が行っているもので、地域にあたたかな心の輪を広げていくことを目的に継続されています。

同会は昨年実行章を伝達され、今回2団体を推薦されました。代表の藤原さんは「他の団体ともマフを通して繋がることのできた。小さな親切をさらに増やしたい」と語られました。

### 11/10 井手さん 納税表彰受賞



左から 阿蘇税務署長、井手さん、法人会山村会長

阿蘇税務署にて阿蘇税務署長納税表彰の表彰式が開催され、井手一誠さん(栃木)が受賞されました。

井手さんは、長年にわたり、公益社団法人阿蘇法人会の副会長として会の発展と円滑な運営に尽力し、さまざまな活動を通じて納税道義の高揚と税知識の普及に多大な貢献をされました。また申告納税制度の普及発展にも努められ、納税思想の向上に顕著な功績を残されたことが評価され、今回の表彰に至りました。井手さんは「先代からコツコツやってきた成果。今後も地域社会へ貢献できるよう努めたい」と話されました。

### 11/21 全国防犯協会連合会 防犯功労者表彰 銅賞受賞



(左から) 太田村長、今村さん、草村高森町長

今村忠継さん(東下田)が全国防犯協会連合会から防犯功労者銅賞を受賞され、役場応接室にて高森地区防犯協会連合会会長の草村大成高森町長から表彰状を授与されました。

今村さんは平成8年に長陽東部地区防犯警ら隊員として活動を始められ、現在も村の防犯パトロール隊員として通算29年間の長きにわたり地域の防犯、高齢者の見守り活動を続けられており、今回その多大なる功績が認められ受賞に至りました。今村さんは「これからも可能な限り防犯活動を続けていきたい」との思いを述べられました。

### 11/22 村職員の緊急参集訓練を 実施しました



役場2階大会議室にて、大雨災害を想定した村職員の緊急参集訓練を実施しました。

今回は夜中に急激な大雨が降ったことを想定し、事前通告なしで当日の朝に職員へ参集の通知をしました。職員は役場へ登庁後、9グループに分かれて避難所運営のためのシミュレーション訓練を実施し、頻発化、大規模化している災害に対する心構え、初動対応の再確認を行いました。

今後も継続的に訓練を行い、職員の防災意識の向上に努めていきます。

## 11/22 子育て講演会を開催



役場2階大会議室にて、「村ワクワク子育て支援プロジェクト 子育て講演会」がオンラインで開催されました。会場では根津櫻子さんと土橋優子さんの2人が講師となり、「子どもが輝く未来を育む、地域で支える教育と子育ての実践や子どもたちとの向き合い方」についての講演が行われました。

会の最後には子どもとのコミュニケーションの取り方や保育についての悩みなどの質疑もあり、講師からのアドバイスを聞いた参加者は、今後の子育てに前向きな姿勢をみせていました。

## 11/26 泰明電機株式会社様より寄付をいただきました



泰明電機株式会社様より9月に企業版ふるさと納税の寄付をいただき、11月26日に役場応接室にて感謝状贈呈式が行われました。今回いただいた寄付は「阿蘇の景観と地下水を守る事業」へと活用させていただき、水田や草原、地下水を守る活動に使用させていただきます。代表取締役の石坂敏明様は、「四季折々異なる表情を見せる、美しい南阿蘇の景観をこれからも守り続けてほしい」と述べられました。

## 12/3・10 南阿蘇西小学生がドローンを体験



12月3日と10日の2日間、地域活動の一環として、イデアITカレッジの学生が南阿蘇西小学校5年生に向けてドローンを使った授業を行いました。この授業は、子どもたちがドローンの操縦やプログラミングを体験しながら工夫や相談、挑戦する力を身に付け、意欲や気づきを大切にするなどを目的に実施されています。

参加した古庄迎晟さんは「コースや高さなどをグループで話し合いながら操縦した。楽しかったし、うまく飛んだときは嬉しかった」と達成感を味わっていました。

## 12/6 「灯物語」開催



旧長陽西部小学校グラウンドにて、熊本地震後から村と交流を続けている阿蘇MIRAI広場（東海大学有志団体）が「灯物語～繋～」を開催しました。

村内の全小・中学校や震災ミュージアムKIOKU来場者の約1,000枚のメッセージによる灯籠を学生で作成。当日は午後4時30分から参加者で点灯後、全員で記念撮影を行い、灯籠を眺めながら出店された地元料理を味わいました。「阿蘇MIRAI広場」代表の上原代耀さんは今後の展望について、「来年（令和8年）は熊本地震から10年。灯物語を続けることはもちろん、黒川地区の皆さんと交流できる機会も増やしたい」と語られました。

12/6 「ワクワク発酵生活」講座開催



保健センターにて女性農業委員主催「ワクワク発酵生活」講座が開催されました。当日は発酵食品ソムリエの資格を持つ委員の池田春香さん(立野)が講師となり、「砂糖の代わりに糯甘酒」をテーマに阿蘇の米と水を使った濃甘酒の作り方と楽しみ方を伝えられました。

講座には委員と参加者併せて22人が集まり、最後には糯甘酒を使った6種類の料理を試食。池田さんは「糯甘酒は白砂糖と比べ、糖質が約80%少ないうえにうま味もある。家庭でも自分好みに作ってもらい、毎日少しでも身体に良いものを口にしてほしい」と語られました。

12/9 人権の花運動終了式が行われました



久木野小学校にて、「人権の花」運動の終了式が行われました。

この運動は令和7年5月から取り組んでいるもので、児童たちが協力し合いながら花を育て、協力と感謝することの大切さや生命の尊さを学びながら人権を尊重する心情を育むことを目的とした取り組みです。今回久木野小学校で育ったマリーゴールドの種を、次は小国町立小国小学校に繋ぎます。6年生の松尾咲慧さんは「育てた花を学校の玄関やトイレに飾り、それを見て温かい気持ちになれた」と笑顔で感想を述べられました。

## 黄綬褒章を受章 岩本敏則さん



翔栄建設(株)代表取締役社長の岩本敏則さん(吉田三)が令和7年秋の褒章を受章され、12月4日に太田村長に受章報告をされました。

岩本さんは県内の建設業界の復興・発展に尽力し、特に平成28年熊本地震においては応急・復旧の対応を先頭に立って指揮したことなどが称えられ、晴れて今回の受章に至っています。

岩本さんは「黄綬褒章を受章でき、感謝しています。この受章は地域の皆さまのおかげと考えています。熊本地震の時はみんな協力して復旧作業にあたりました。次世代に代替わりをしていますが、業界の未来も明るいと感じています」と笑顔を見せられました。

### 岩本さん 主な功績

|                    |                             |
|--------------------|-----------------------------|
| 平成28年5月～<br>令和4年5月 | 熊本県建設業協会阿蘇支部<br>副支部長・支部長を歴任 |
| 平成28年5月～<br>令和6年5月 | 熊本県建設業協会舗装部会<br>副部会長・部会長を歴任 |
| 平成28年5月～<br>令和6年5月 | (一社)熊本県建設業協会<br>理事・副会長を歴任   |
| 平成28年熊本地震時         | 県北地域における早期復旧に大きく貢献          |
| 令和6年7月             | 国土交通大臣表彰 受賞                 |
| 令和7年1月             | 村制功労者表彰 受賞                  |



(左) 岩本敏則さん



褒章と章記